

2021年10月 令和3年度中国地域オープンデータ 利活用ラウンドテーブル

# 防災道の駅に求められる オープンデータとは？ ～道の駅BCPの観点から～

やまぐちGISひろば代表理事・山口大学名誉教授  
三浦房紀

	道の駅BCP 策定ガイドライン	道の駅BCP 策定マニュアル	令和3年8月
<p><b>目的</b></p>	<p>道の駅BCPを策定する際に取 組むべき項目や留意点を示した指 針</p> <p><u>国土交通省道路局企画課評価室編</u></p>	<p>道の駅BCPを策定する上での、 具体的な作業手順を示したもの</p> <p><u>一般社団法人全国道の駅連絡会編</u></p>	
<p><b>対象者</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅BCPの策定者 （「道の駅」設置者、道路管理者）</li> <li>・「道の駅」管理運営者</li> <li>・「道の駅」関係者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅BCPの策定者 （「道の駅」設置者、道路管理者）</li> <li>・「道の駅」管理運営者</li> <li>・「道の駅」関係者</li> </ul>	
<p><b>対象とする 「道の駅」の 機能</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点機能</li> <li>・生活拠点機能の一部 （収益施設は除く）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点機能</li> <li>・生活拠点機能</li> </ul>	
<p><b>目次項目</b></p>	<p>はじめに</p> <p><b>1章 道の駅BCPガイドラインの概要</b></p> <p><b>2章 道の駅BCP策定の進め方</b></p> <p>2.1 基本方針の設定</p> <p>2.2 運用体制の検討</p> <p>2.3 危機事象・被害想定</p> <p>2.4 重要業務の抽出</p> <p>2.5 必要資源の現状把握</p> <p><b>3章 重要業務の行動計画の立案</b></p> <p>3.1 重要業務と開始目標時間</p> <p>3.2 重要業務の行動計画</p> <p><b>4章 持続的な改善に向けた取組</b></p> <p>4.1 定期訓練</p> <p>4.2 定期的な見直し</p> <p><b>巻末資料</b></p> <p>道の駅BCP策定シート</p> <p>災害協定の締結について</p>	<p>はじめに</p> <p><b>1章 マニュアルの概要</b></p> <p><b>2章 道の駅BCPの作業手順</b></p> <p>2.1 基本方針の設定</p> <p>2.2 運用体制の検討</p> <p>2.3 危機事象・被害想定</p> <p>2.4 重要業務の抽出</p> <p>2.5 必要資源の現状把握</p> <p><b>3章 重要業務の行動計画の作業手順</b></p> <p>3.1 重要業務の開始目標時間</p> <p>3.2 重要業務の行動計画</p> <p><b>4章 持続的な改善に向けた取組方法</b></p> <p>4.1 定期訓練</p> <p>4.2 定期的な見直し</p> <p><b>巻末資料</b></p> <p>道の駅BCP策定シート (Ver. 1.0)</p> <p>Q &amp; A集</p>	<p>敵を知る</p> <p>己を知る</p> <p>BCPの中心</p>

# 発災時における「道の駅」重要業務の項目

- ・重要業務は、発災時における重要業務として、下記に示す7項目を参考に抽出
- ・道の駅の状況に応じて、優先すべき業務の順に行動フローなどを整理

## 重要業務

防災拠点  
機能

生活拠点  
機能

### 初動対応

- ①安否確認、二次災害の防止、災害用設備の起動
- ①避難場所の開設準備、誘導・受け入れ、災害用備蓄の搬出・配布

### 応急対策活動

- ②利用者や関係機関等への情報発信・共有
- ③緊急活動スペースの確保
- ④災害支援・災害用備蓄スペースの確保

### 事業再開への取組み

- ⑤食料品・生活必需品の早期販売再開

⑥感染症の予防や拡大防止対策

災害発生

時間経過

# 大規模災害発生時における重要業務の優先度と 開始目標時間の目安

重要業務	業務の概要	優先度	開始目標時間
①安否確認、二次災害の防止、災害用設備の起動	来訪者・従業員の安否確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">優先度高</div> 	概ね3時間以内
	負傷者の救助・救護		
	二次災害の防止(消火活動)		
	二次災害の防止 (建物・設備の被災状況の確認)		
	災害用設備の起動(災害用トイレの設置)		
	災害用設備の起動(非常用発電機の起動)		
①避難場所の開設準備、誘導・受入れ、災害用備蓄の搬出・配布	避難場所の開設準備	概ね1日以内	
	避難場所への誘導、受入		
	災害用備蓄の搬出・避難者への配布		
②利用者や関係機関等への情報発信・共有	利用者や関係機関等への情報発信・共有		概ね3日以内
	周辺への状況提供		
③緊急活動スペースの確保	緊急活動スペースの点検・確保		
	災害備蓄スペースの点検・確保		
	災害活動車両の駐車スペースの点検・確保		
④災害支援・災害用備蓄スペースの確保	ヘリポートの点検・確保	その都度 (継続的に対応)	
	災害備蓄基地の点検・確保		
	災害活動車両の駐車スペースの確保		
⑤食料品・生活必需品の早期販売再開	人員、スペース、商品の確保		その都度 (継続的に対応)
⑥感染症の予防や拡大対策	感染症の予防や拡大防止対策の実施		
	感染疑い者の速やかな帰宅、および、接触場所と接触者の確認		
	担当施設の消毒		

各業務ごとに様式などが提案されている

# 道の駅BCP運用に向けた関係者の主な役割

主体	主な役割
「道の駅」 管理運営者	<p>発災時に、「道の駅」管理運営者の代表者がリーダーシップを発揮できるように「道の駅」災害本部を設置し、自治体内に設置される災害対策本部と連携して「道の駅」内での陣頭指揮を行う。</p> <p>各部門は、作成された行動計画に基づき重要業務を遂行する。</p>
「道の駅」設置者 道路管理者	<p>「道の駅」管理運営者と行動連携が図れるように、「道の駅」設置者である自治体は、<u>地域防災計画における「道の駅」の位置づけを踏まえて、自治体や道路管理者が有する防災施設の相互利用に関して協定等を締結する。</u></p> <p>あわせて、情報伝達が円滑にできるかを確認するための訓練を定期的に行う。</p>
消防・警察・病院 自衛隊	<p>「道の駅」管理運営者と支援連携が図れるよう、消防訓練や駐車場を救援物資中継にするための想定訓練などを定期的に行う。</p> <p>あわせて、<u>情報伝達</u>が円滑にできるかを確認するための訓練を定期的に行う。</p>
電気・ガス・水道・通信 等のインフラ組織	<p><u>情報伝達</u>が円滑にできるかを確認するための訓練を定期的に行う。</p>
取引会社	<p><u>情報伝達</u>が円滑にできるかを確認するための訓練を定期的に行うほか、発災時の商品確保に関して複数の調達先を確保する。</p>

# 道の駅BCPに用いられる各種様式

様式-1 従業員緊急時連絡網

様式-2 担当部門エリア図

様式-3 避難誘導経路図

様式-4 消火機材設置箇所図

様式-5 初期の被害チェックリスト

様式-5 初期の被害チェックリスト(状況記録図)

様式-6 災害時の連絡先一覧

様式-7 災害用設備配置図

様式-8 商品ごとの供給会社と連絡先リスト

様式-9 従業員の感染疑い事例発生時の対応フロー

# 関係者に必要な情報の整理(案)

Who	What	When (Before)	When (After)	How
道の駅 管理運営者	様式1~9 ハザードマップ ファーストミッション ボックス(FMB)	整備	記入  活用	FMBを用いて
道の駅設置者 道路管理者			様式5 様式7	道の駅管理運 営者と共有
消防 警察 自衛隊 病院	被災状況(独自) 被災状況(独自) 被災状況(独自) EMIS	様式5, 6を念頭 に整備	道の駅の様式4, 5, 7と情報共有	道の駅管理運 営者と共有
電気 ガス 水道 通信	被災状況(独自) 被災状況(独自) 被災状況(独自) 被災状況(独自)	様式5, 6を念頭 に整備	道の駅の様式4, 5, 7と情報共有	道の駅管理運 営者と共有
取引会社	様式8	整備	活用	道の駅管理運 営者と共有

# ファーストミッションボックス (First Mission Box)

ファーストミッションボックスは、災害発生時に、災害対策本部や避難場所などの活動拠点で、最初に集まった人達が、迅速かつ適確な初動対応が行えるように、やるべき任務を記載した指示書(カード)と、最低限必要となる事務用品を一つの箱にまとめたもの。

指示書(カード)は、専門的知識がなくても、誰でも行動できるように単純でシンプルであることが重要。

事前に指示書を作成することで、初動時にやるべきことを整理して、最優先でやらなければいけない行動が明確になる。

